

まいづる 農業委員会だより

No.
69

令和3年10月

発行／舞鶴市農業委員会 舞鶴市字北吸1044 TEL 66-1023 FAX 62-9891



10月になれば、イチョウの葉が色づく頃になる。

葉には、切れ込みのある葉とない葉がある。木には防火力があり、火事になると水を吹き出すと言う。その為、公園や学校、神社、街路でよく見かけ、源実朝暗殺で有名な鶴岡八幡宮の「隠れイチョウ」、大阪御堂筋のイチョウ並木など身近で馴染みのある木です。

銀杏（ぎんなん）は実ではなく、種であり、葉が色づく前に熟す。また、大量にあると匂いが大変なので、街路樹は雄木が使われる。

イチョウは約2億年前の中生代ジュラ紀に栄え、現在まで種を絶やさずに続く歴史の古い木で「生きた化石植物」と呼ばれ、仲間の多くは恐竜と共に氷河期に絶滅した。

（嵯峨根委員）

主な内容

- 京力農場プランの取り組み … 2・3
- 収入保険 … 4
- 集落営農組織の紹介 … 5
- 新規就農を目指して … 6
- 舞鶴の農家住宅 … 7
- 農業大学校学生募集 … 8

実質化された京力農場プランの作成に向けた取り組みについて



京力農場プランとは

後継者問題や耕作放棄地の増加等、地域農業の課題を解決するため、地域での話し合いをもとに作り上げていく地域農業の将来の設計図です。5年後10年後に守るべき農地についてや担い手への農地の集積・集約化、栽培作物等の営農計画等を定めるもので、新規就農制度等の補助金の交付要件の一つとなっています。

全国的には「人・農地プラン」と呼ばれて

京力農場プラン作成のメリット

- 地域の農業について話し合うきっかけになる。
- 5年後、10年後の地域の営農の姿を地域で共有できる。



おりますが、京都府においては「京力農場プラン」(以下プラン)という名称で、策定を進めています。

舞鶴市においても、一部地域で作成されておりますが、農地のある全ての集落で作成することが求められています。

「実質化」とは

これまでに全国各地で作成されたプランの中には、地域内での話し合いが不十分で、補助金を受けることだけを目的に作成されたプランもあるため、形だけでなく、真に話し合いに基づいたプランを作成することが課題となっています。

そのため、国において制度の見直しが行われ、次の三つの手順を踏んで作成されたプランが、実質化された京力農場プランとなります。

実質化された京力農場プランの作成手順

① アンケートの実施 済

(現在の耕作状況と5年後・10年後の意向、後継者の有無等について調査)

② 地域の状況の地図化

(アンケート結果を地図上に落とし込むことで、地域の実情を把握)

③ 地域の話合い

(アンケート結果と地図を活用し、5年後10年後に向けた担い手への農地集積等、地域の営農方針を話し合う)



これまでの取り組みについて

京力農場プランの作成・実質化への協力が農業委員会の重要な業務であるため、令和2年度の改選を期に、作成及び実質化に向けた取り組み支援がスタートしました。

令和2年度に農業委員会と市農林課共同で市内全域を対象に、アンケート調査を行い、農事組合長様等の協力の基で各農家世帯の皆様にご回答をいただきました。

ご回答いただいたアンケートは地域毎に集計し、その結果について各地域の農事組合長様へお渡ししております。また、アンケート結果から把握できる範囲の地図化を市農林課において進めています。

これからの取り組みについて

令和3年度より順次、各地域でアンケート結果を基に作成した地図の補完作業と話し合いが進められております。

農業委員会では、各地区担当の農業委員・推進委員が市農林課職員と共同で、地域のプランづくりの取り組みをサポートします。
※令和3年度は、既に作成されているが実質化されていない地域、中山間地域等直接支払交付金の集落協定策定予定地区を中心に21地区で取り組みが進められています。

「話し合い研修」を行いました

農業委員及び推進委員は京力農場プランの作成・実質化に向けた地域の話し合いにおいて、コーディネーター役としての中心的な役割が求められています。

そのために、話し合いで参加者全員が発言しやすい雰囲気を作るための手法や、意見を聞き出すためのコツを学ぶため、話し合い研修を行いました。



研修会では、話し合いや会議において、参加者全員が納得できる場とはどういったものか、うまくいかない話し合いは、参加者がどのように感じているのか等を考え、参加者全員が意見を出しやすい、話しやすい場づくり・雰囲気づくりを行う手法について講義形式で学びました。

その後、話し合いにより出た意見を結論へ導くため、参加者全員が共通の認識を持つような模造紙や付箋等を使った可視化（見える化）手法の演習を行いました。

今後、京力農場プランの話し合いの場において、今回の研修で学んだことを活かし、プラン作成のお役に立てるよう努めてまいります。



● 経営はあなたの選択で守る時代に ●

収入保険は経営安定の必需品

収入保険はすべての農産物を対象品目とし、自ら生産した農産物の販売収入全体が対象となる保険です。経営内容に応じて加入方法が選べます。

収入が減少するさまざまな要因が補償の対象です

自然災害、市場価格の下落、災害で作付不能、病気で収穫不能、倉庫の浸水、取引先の倒産、盗難や運搬中の事故、為替変動で大損 など



青色申告をしている農業者が対象です

農業者が支払う保険料、事務費は半額、積立金は4分の3国が補助します

無利子のつなぎ融資で経営の負担を軽減できます

収量の減少、価格の低下により収入が減少した場合、保険金が支払われるまでに無利子で融資を受けることができます。

令和4年加入申込受付中！

試算もいたしますのでお早目にお声掛けください

加入条件や補てん内容など詳しいことは、こちらにお問合せください。

京都府農業共済組合 中丹支所 綾部市井倉新町中畠23番地

TEL.0773-42-8800 FAX.0773-42-1051

ホームページURL <https://www.kyoto-nosai.jp/jigyoku/syunnyu/>



農用地の借受希望者を募集します！

京都府農地中間管理機構では、農地の借受を希望する方の募集を行っております。募集区域は市街化区域の農用地を除く農地で現在の募集区域は機構ホームページ上に掲載しております。

※詳しくは京都府農業会議または市役所農林課農政係までお問い合わせください。

問い合わせ先

● 一般社団法人京都府農業会議（京都府農地中間管理機構）

TEL：075-417-6868

ホームページURL：<https://www.agr-k.or.jp/~kyoto-j/farmbank/>

● 舞鶴市役所農林課農政係

TEL：0773-66-1023





集落営農組織の紹介

久田美宮農組合 眞下 新一

久田美地区は由良川下流の東側で谷の奥は東に城屋、南は志賀郷、西に桑飼上があつて岡田小学校から約2kmの範囲に住居地として、現在113世帯が暮らしています。その内8割が農家で、米を栽培しているのは36世帯です。

組合は、平成4年に総工費2億1千万円、地元負担5千4百万円で里地区のほ場整備事業が完成した後に維持管理を目的として組合員85名(内役員13名)で設立しました。

現在トラクター、コンバイン2台を中心に約8・7haでコシヒカリ、その他小豆を含め4～6人で生産しています。

当地域に於ける役割として、組合は高齢化や離村により管理できなくなった農地を引受け、なくてはならない存在であります。

しかし近年、他地区同様に増加する引受け農地、組合員の高齢化と後継者不足、有害鳥獣の被害が目立ち、特に猪と鹿の被害が多く電気柵とワイヤーメッシュを組み合わせて設置しています。

由良川の浸水被害もあることから、電気柵のみで運用している所もあり、鹿の出没で一晩に小豆が全滅したことが起こり、悩みの種です。

さらに、耕作面積に比例し草刈り作業が増え、反対に作業参加者が減る中で、各作業員の仕事量を軽減する方策が最も切実な課題です。



志賀郷への旧道



新規就農を目指して

(鹿原) 山下 正隆 さん (29)

山下正隆さんは、舞鶴市生まれの29歳です。

農業との出会い

農業をやろうと決めたまっかけは、ハローワークで舞鶴の西方寺地区の農家を紹介され、6年間野菜栽培に従事されました。



万願寺甘とうの収穫と整枝剪定作業

鹿原のほ場を選んだきっかけ

自宅に近い東舞鶴では場を検討、市役所の農林課より農地中間管理機構を通じて、鹿原地区の農地を紹介され、決定しました。また、地元とのかかわりは、後見人に地元の方をお願いするなど地元に溶け込めるようサポートいただいている様子です。

「担い手養成実践農場」の研修期間中

令和3年3月から令和5年2月までの2年間「担い手養成実践農場」研修を受け、期間中には、万願寺甘とう・エビイモの栽培を京都府農山漁村伝承技能登録者に学べるとの事です。

作付け野菜

今年は、栽培経験のある万願寺甘とうを露地で5[㍓]とJAの「野菜の学校」で学んだエビイモを5[㍓]栽培されておられ、現在の経営面積は合計10[㍓]です。令和4年はハウスを建て、万願寺甘とうをハウスと露地で栽培される予定で、令和5年には2棟目のハウスを建て、ハウス2棟と露地で栽培し、経営面積は万願寺甘とう20[㍓]、エビイモ5[㍓]作付けされる計画です。



担い手養成実践農場の全景

今後の意気込みと楽しみ

今後は、ハウス栽培の後作として、ほうれん草を栽培し、近くでは場が確保できれば、九条ネギ・トウモロコシ・ニンニク・大根も栽培していきたいそうです。

「東舞鶴には若手農業者が少なく、自分も早く先輩農業者に追いつき、共に東舞鶴全体を盛り上げ、雇用の場を創り出していきたい。」と意気込みを語られました。

また、農業以外の楽しみは、合唱団の団長をされており、歌を唄うことで「トラクターに乗っているときに大きな声で練習ができる。」と、楽しそうに話されました。

(大石委員)

舞鶴の農家住宅

水口家住宅

集落の歴史を継承する、
茅葺き屋根の民家



舞鶴市久田美にある「水口家住宅」を紹介します。
築年度は明治期。大正末期まで藍染めをおこなっていた民家です。このような民家を周辺地域では「コイヤ」（紺屋）と呼んでいました。
現在、建物は専用住宅として使われています。



母屋の前に立つのは、持ち主の水口久男さん

背景の木々と調和する茅葺き屋根



「水口家住宅」の造りは、入母屋造り茅葺きで、棧瓦葺きの下屋庇が四周しています。大屋根の頂上、大棟は瓦棟です。元々の間取りは、「広間型」で、土間にそって広間、奥に3室並ぶ平面計画です。奥の3室の内の1部屋であるオモテ（現在の客間に当たる部屋）には、拭き漆塗りの床框・床板で設えた床の間や鶴の形の釘隠しなどが使われ、上質な造りの民家であることが分かります。

大きな増築は加えられず、現在の造りになっています。建物は地域の歴史を伝え、当時の景観を思わせる重要な地域の構成要素です。

「水口家住宅」は、明治期から水口家の住まいとして現在まで代々住み継がれています。近年、水害対策として嵩上げ工事も行われ、良い状態で建物は保たれています。

建物維持で大変なのが茅葺き屋根の葺き替えです。そのため、トタンで覆われた茅葺きの民家が多くなり、茅葺きの民家は少なくなっています。「水口家住宅」は、十数年ごとに分割して屋根を葺き替えています。持ち主のこだわりと愛情を感じます。

（尾上委員）



細かな細工で鶴が表現されている釘隠し

京都府立農業大学校 学生募集

京都府立農業大学校では、
府内で農業に従事したい意欲ある学生を
募集しています。



朝を迎える春の農業大学校

	一般入学試験（前期）	一般入学試験（後期）
願書受付期間	令和3年11月29日（月） ～12月13日（月）	令和4年1月21日（金） ～2月2日（水）
試験日	令和4年1月11日（火） 午前9時20分～	令和4年2月18日（金） 午前9時20分～
試験場所	京都府立農業大学校（綾部市位田町松前30）	

詳しくは、農業大学校へ
直接お問い合わせ下さい。

電話 0773-
48-0321

この国の
農と食を
伝えます。

全国農業新聞は農業者の
公的代表的機関である
農業委員会系統組織が発行する
週刊の農業総合専門誌です。

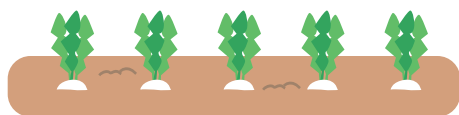
全国農業新聞

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

週刊 金曜日発行
月700円、年8,400円
(消費税込)

■購読のお申し込みは、
農業委員会事務局へ
TEL 0773-66-1023

■発行所
全国農業会議所

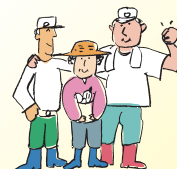


農業者年金

で安心、豊かな老後を！

- 農業者なら広く加入OK
- 少子高齢時代に強い年金
- 税制上の優遇措置あり
- 保険料は自由に設定OK
- 農業の担い手には手厚い政策支援
- 終身年金で80歳まで保証

農業者年金に
加入しましょう



農業者年金の内容やご相談については、
最寄りの農業委員会かJA

または農業者年金基金（TEL:03-3502-3199）に
お問い合わせください。

（農業者年金加入推進部長 霜尾委員）

委員長	嵯峨根 秀樹
副委員長	松本 圭司
委員	淡路 辰己
委員	大石 昌彥
委員	尾上 亮介
委員	櫻井 昭秀

広報委員

■一方、農家住宅の空き屋は増えて
います。農業振興と共に、農業・
農地・農家住宅により形成された
集落とその景観を将来に継承する
ために、何ができるのかを、様々
な人々と考え続けたいと思います。
（尾上委員）

編集後記

■農業委員会だよりの取材・執筆な
どに御協力いただいた皆様ありが
とうございました。おかげさまで
69号を発行することができました。

■さて、私の担当する、コラム「舞
鶴の農家住宅」は第3編となりまし
た。それぞれ取材し持ち主、関係
者に色々なお話を聞き、家を守る、
文化を継承する大切さを再確認し
ました。同時に人々の家を守り続
ける思いの強さを知ることが出来
ました。